

製品名: ENT2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01951**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC29A2
別名	DER12; ei-type; HNP36; Nucleoside transporter; SLC29A2
遺伝子 ID	3177
SwissProt ID	Q14542
免疫原	ヒト ENT2 の合成ペプチド

背景

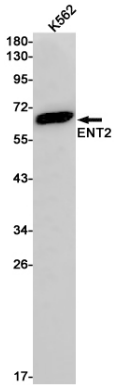
プリン、ピリミジンヌクレオシド、およびプリン塩基ヒポキサンチンの平衡輸送を媒介する。SLC29A1 と比較して、ニトロベンジル

チオイノシン (NBMPR) 、ジピリダモール、ジラゼプ、ドラフラジンによる阻害に対する感受性は非常に低い。

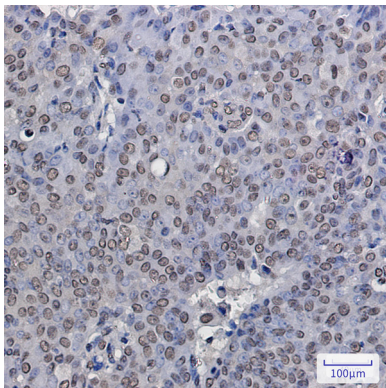
研究分野

シグナル伝達

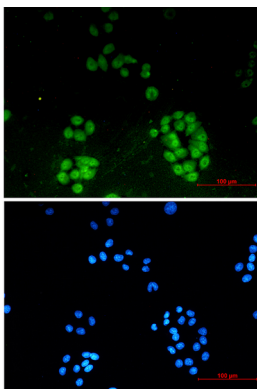
画像データ



ENT2 抗体を使用した K562 溶解物中の ENT2 のウエスタン ブロット分析。



ENT2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



ENT2 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の ENT2 (緑) の免疫細胞化学分析